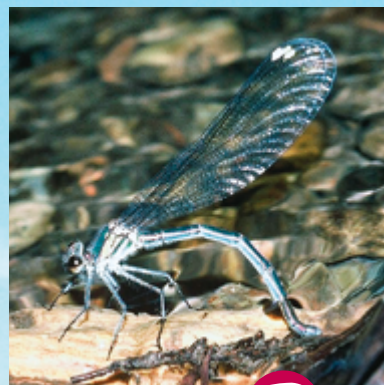


大学の研究者といっしょに
生きものの世界を
のぞいてみませんか。
昆虫好き、生きもの大好き、
好奇心たっぷりの中学生を
大募集!

参加
無料



第1回

カワトンボの縄張り と恋の駆け引き

身近なトンボも、調べてみると、
こんなにも面白い!

講師 ● 椿 宜高・酒井章子
(京大大学生態学研究センター)

定員 20人

開講日 ● 5月28日(土)
(雨天の場合は5月29日(日)に延期)
申し込み受付期間 ● 5月2日~13日
場所 ● 大津市田上山

木 川 湖 の生きものから学ぶ

「つなぐつながる」2016 生物多様性

第2回



琵琶湖の生きものを
ささえる小さいのち

琵琶湖のプランクトンを
最先端の顕微鏡で観察してみよう

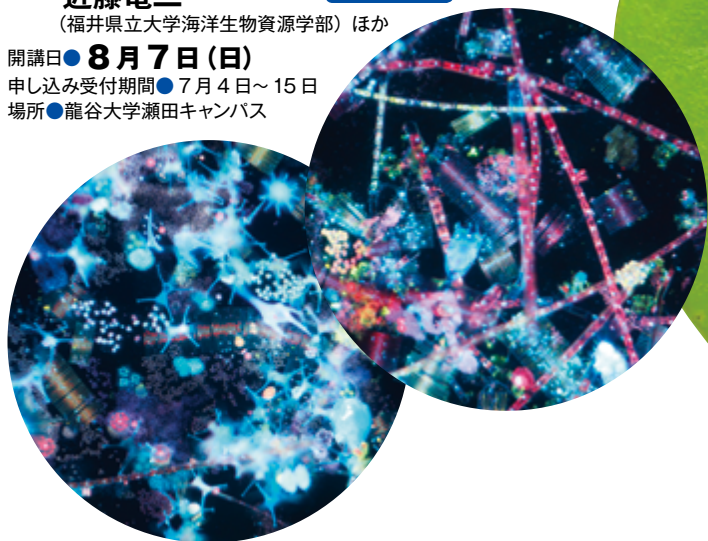
講師 ● 中野伸一・程木義邦
(京大大学生態学研究センター)

定員 30人

近藤竜二

(福井県立大学海洋生物資源学部) ほか

開講日 ● 8月7日(日)
申し込み受付期間 ● 7月4日~15日
場所 ● 龍谷大学瀬田キャンパス



第3回



葉潜り虫の描く 「絵」を読み解く

定員 30人

葉に残された虫たちの暗号文を
解読してみよう

講師 ● 川北 篤 (京大大学生態学研究センター)

開講日 ● 10月1日(土)
(雨天の場合は10月2日(日)に延期)
申し込み受付期間 ● 8月29日~9月9日
場所 ● 大津市田上山



*スケジュールや持ち物、アクセスについては、申し込み受付サイトをご覧ください。

問い合わせ ● 京大大学生態学研究センター 事務局
Tel: 077-549-8200 Fax: 077-549-8201 E-Mail: shomu@ecology.kyoto-u.ac.jp
申し込み受付サイト ● <http://goo.gl/forms/UM1H2giWFO>



主催 ● 京大大学生態学研究センター

*本事業は、京都大学教育研究振興財団の助成を受けています。

森 川 湖 の生きものから学ぶ

「つなぐ・つながる」

参加無料

生物多様性 / 2016



	第 1 回	第 2 回	第 3 回
テーマ	 カワトンボの縄張りとの駆け引き 身近なトンボも、調べてみると、こんなにも面白い！	 琵琶湖の生きものをささえる小さいのち 琵琶湖のプランクトンを最先端の顕微鏡で観察してみよう	 葉潜り虫の描く「絵」を読み解く 葉に残された虫たちの暗号文を解読してみよう
実習日	5月28日(土)	8月7日(日)	10月1日(土)
実習時間	10:00 ~ 16:00	10:30 ~ 16:00	10:00 ~ 16:00
場所	大津市田上山 *集合場所* 京都大学生態学研究センター	龍谷大学瀬田キャンパス 7号館 学生実験室 会場に直接お集まりください。	大津市田上山 *集合場所* 京都大学生態学研究センター
定員	20人	30人	30人
講師	 椿 宜高・酒井 章子 (京都大学生態学研究センター) 	 中野伸一・程木義邦 (京都大学生態学研究センター)  近藤 竜二 (福井県立大学海洋生物資源学部) ほか	 川北 篤 (京都大学生態学研究センター)
内容	一匹のトンボがどのように飛んでいるのか知っていますか。ある場所から飛びたって、しばらくするとまた同じ場所に戻って止まる。そういう行動を繰り返す種が、じつはたくさんいます。いったいなにをしているのでしょうか。 この実習では、天神川のカワトンボのオスたちにマーク(番号)をつけて、同じトンボを連続して観察します。餌を捕まえる行動、ほかのオスとの争い、メスとの交尾、メスの産卵など、小さなトンボががんばって生きているようすを、いっしょに観察してみましょう。	広くて深い琵琶湖の水中には、いったいどのくらいの種類の生きものが生息しているのでしょうか。肉眼ではとらえられない小さな小さなプランクトンたちの視点で、琵琶湖の生態系について考えてみませんか。 この実習では、琵琶湖生態系でもっとも基礎となる植物プランクトンだけでなく、私たち研究者ですらなかなか見ることのない琵琶湖の細菌たちのようすを特殊な顕微鏡をつかってのぞいてみます。琵琶湖の生きものたちがいかに多様なのかを実感できるでしょう。	植物の葉の表面に描かれた暗号文。じつはこれ、「葉潜り虫」とよばれる小さな虫のしわざです。葉潜り虫はその名のとおり、葉の内部組織に潜って生活するハエやガの幼虫の総称です。 葉潜り虫が葉の内部を食べ進んだ跡は、抽象画のような「絵」となって葉の表面に残ります。その絵柄は千差万別。一見すると、かつて気ままに動きまわっているかのように見えますが、じつはこの絵には、生態系の秘密が潜んでいるのです。たくさんの葉を見くらべながら、その謎をいっしょに解き明かしましょう。
申し込み期間	5月2日(月)~13日(金)	7月4日(月)~15日(金)	8月29日(月)~9月9日(金)

スケジュールや持ち物、アクセスについては、申し込み受付サイトをご覧ください。



問い合わせ

京都大学生態学研究センター 事務室

Tel:077-549-8200 Fax:077-549-8201 E-Mail:shomu@ecology.kyoto-u.ac.jp

申し込み受付サイト <http://goo.gl/forms/UM1H2giWFO>



主催 ● 京都大学生態学研究センター

*本事業は、京都大学教育研究振興財団の助成を受けています。

